



平成28年11月22日

各 位

会 社 名	第一化成株式会社
代 表 者 名	代表取締役社長 中野 淳文
コ ー ド 番 号	4 2 3 5 (JASDAQ)
問 合 せ 先	取締役法務・コンプライアンス室長 高山 裕史
電 話 番 号	0 4 2 - 6 4 4 - 6 5 1 6

米国関連会社Ultrafabrics, LLCの持分取得（完全子会社化）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の持分法適用関連会社である米国の高機能ポリウレタン合成皮革マーケティング会社、Ultrafabrics, LLC（本社：米国ニューヨーク州タリータウン。以下、「Uf社」）の持分84.21%を、Uf社の創業者であるClay Rosenberg氏（現CEO）及びDanielle Boecker-Primack氏（現President）ならびに同人らがそれぞれ設立したトラスト（信託）から譲り受け完全子会社化（以下、「本件子会社化」）することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、当社は、従来から当社100%子会社である株式会社ディー・エス・シー（以下、「DSC社」）を通してUf社の持分15.79%を保有しております。

記

1. 持分取得（完全子会社化）の理由

今回完全子会社となるUf社は、1998年に米国Springs社の合成皮革販売部門から独立する形で設立されました。当社は、Uf社設立時からDSC社を通して出資し、Uf社が販売する製品を開発、製造し供給するという関係を継続してきております。

当社は、現在まで、Uf社との間で、北米及び欧州市場における当社製品の一部を独占的に供給する契約を結んでおり、これらの市場においてUf社は、当社製品の実質的な独占販売権を持ち、Ultraleather®のブランドでマーケティングを展開しており、2016年3月期のUf社への販売は、当社売上の78.8%にのびります。なおUf社の売上は、2013年に55.2百万米ドル、2014年に59.6百万米ドル、2015年には66.9百万米ドルと、2011年以降、年間平均13.2%伸びております。

当社が開発・製造し、Uf社が販売するハイエンド合成皮革は、優れたデザイン性（色、柄）と高い機能性（触り心地、通気性、耐久性等）により、自動車、航空機の内装材、また高い耐摩耗性が求められる家具・シート材としての利用に注目を集めており、こうした産業分野の顧客との事業を長期的に継続するには、顧客のニーズを迅速に新製品に反映させる開発体制が必要となります。

当社は、Uf社から欧米の顧客のニーズを素早く、的確に得ることで顧客の要望に応えた製品の開発をしておりますが、自動車や航空機の内装材では、今後、天然皮革から合成皮革への流れが更に強まることが予想されており、これらの産業分野の顧客への販売機会を機動的に取り込む必要があります。

他方、現在は、製造開発を担当する当社と、販売・マーケティングを担当するUf社が、それぞれ独立した会社であるため、業務や在庫管理等に重複や非効率な面が存在します。また、日本で生産する製品を主として海外で販売するという事業形態であることから、為替変動リスクが不可避であるところ、現状は、契約に基づいて両社が個別にこのリスクを管理しておりますが、これを一元化することで、より効果的な為替変動リスクの管理を行うようにすることが望ましいといえます。

このように、様々なリスクに対応しながら、事業を最も効率良く成長させるには、当社とUf社がより緊密に連携していく必要があります。こうした状況において、当社とUf社とで協議を行った結果、迅速かつ機動的な意思決定を可能とするため、当社グループがUf社を完全子会社とし、一体として本事業を遂行するのが最善との結論に至り、今回の決定を行いました。

子会社化後は、引き続きClay Rosenberg氏及びDanielle Boecker-Primack氏がUf社の経営に当たり、Uf社が販売子会社として、Ultraleather®のブランドでグローバルにマーケティングを推進します。当社は製品の生産及び原料開発等の基礎研究を担当し、商品開発については両社が一体として行うことで、顧客ニーズに対し、より迅速に対応出来る体制を構築します。

また、Uf社のマーケティングプラットフォームを有効に活用し、国内販売活動を進める事で、さらなる販売機会の増加とともに、為替変動リスクの低減をも図る事が可能となります。

以上のとおり、本件は単純な買収による子会社化に止まるものではなく、事業統合による両者の関係の緊密化及び益々の拡大発展を企図したものです。

今回のUf社完全子会社化により、当社は2018年までに、グループ全体で120億円以上の事業規模に成長することを目標としております。

2. 持分取得の方法

本件子会社化は、当社の子会社であるDSC社が本件子会社化のために米国デラウェア州に設立する完全子会社（以下、「買収子会社」）とClay Rosenberg氏及びDanielle Boecker-Primack氏ならびに同人らがそれぞれ設立したトラスト（信託）との間で、両氏ならびに各トラストが保有するUf社の持分84.21%について売買契約を締結し、当社が対価として、両氏ならびに各トラストに対し、合計金126百万米ドル（1米ドル100円換算で約126億円）を支払う方法により行います。

上記対価の支払に当たっての資金調達をまず全額当社が米ドル建てで国内銀行から借入れを行い、そのうち17百万米ドルはDSC社に増資として出資し、同額をDSC社から買収子会社の設立の際に出資を行い、残り109百万米ドルを当社から買収子会社に直接貸し付ける方法にて行います。

3. 異動する子会社の概要
Uf社の概要

(1) 名称	Ultrafabrics, LLC		
(2) 所在地	303 South Broadway, Suite201, Tarrytown, NY 10591, USA		
(3) 代表者の役職・氏名	Chief Executive Officer Clay Rosenberg		
(4) 事業内容	合成皮革販売		
(5) 資本金	796万米ドル		
(6) 設立年月日	1998年8月		
(7) 大株主及び持株比率	Clay Rosenberg 53.68% Danielle Boecker - Primack 30.53%		
(8) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	当社は100%子会社を通して、当該会社の持分の15.79%を所有しております。また当該会社は100%子会社を通して当社株式を100千株を所有しております。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	当該会社への売上は当社売上の78.8%となっております。	
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態			
決算期	2013年12月期	2014年12月期	2015年12月期
連結純資産 (百万米ドル)	6.65	7.75	8.14
連結総資産 (百万米ドル)	19.18	20.08	23.94
1株当たり連結純資産 (百万米ドル)	N/A	N/A	N/A
連結売上高 (百万米ドル)	55.20	59.58	66.94
連結営業利益 (百万米ドル)	7.01	9.22	11.93
連結当期純利益 (百万米ドル)	6.96	9.17	11.82
1株当たり連結当期純利益 (米ドル)	N/A	N/A	N/A

Ultrafabrics Europe Limited社の概要 (Uf社の子会社)

(1) 名称	Ultrafabrics Europe Limited		
(2) 所在地	Unit114, The Burrows, East Goscote Industrial Estate, East Goscote, Leicestershire LE7 3XD, England		
(3) 代表者の役職・氏名	Chairman and Secretary Clay Rosenberg		
(4) 事業内容	合成皮革販売		
(5) 資本金	25,000ポンド (1ポンド140円換算で約350万円)		
(6) 設立年月日	2007年7月4日		
(7) 大株主及び持株比率	Ultrafabrics, LLC (100%)		
(8) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	該当事項はありません	
	人的関係	該当事項はありません	
	取引関係	該当事項はありません	
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	2013年12月期	2014年12月期	2015年12月期
純資産 (百万ポンド)	0.67	0.80	0.97
総資産 (百万ポンド)	0.93	1.05	1.87
1株当たり純資産 (百万ポンド)	N/A	N/A	N/A
売上高 (百万ポンド)	1.91	2.48	3.16
営業利益 (百万ポンド)	0.28	0.16	0.22
当期純利益 (百万ポンド)	0.21	0.13	0.17
1株当たり当期純利益 (ポンド)	N/A	N/A	N/A

ウルトラファブリックス・ジャパン株式会社の概要（UF社の子会社）

(1) 名称	ウルトラファブリックス・ジャパン株式会社		
(2) 所在地	東京都千代田区内幸町1-1-1		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 小池譲二		
(4) 事業内容	合成皮革販売		
(5) 資本金	10百万円		
(6) 設立年月日	2006年9月14日		
(7) 大株主及び持株比率	Ultrafabrics, LLC		
(8) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	該当事項はありません	
	人的関係	代表取締役の小池氏は当社元社長であり、2003年6月に退任	
	取引関係	該当事項はありません	
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	2013年12月期	2014年12月期	2015年12月期
純資産（百万円）	△72	△30	△38
総資産（百万円）	59	102	96
1株当たり純資産（百万円）	N/A	N/A	N/A
売上高（百万円）	0	0	0
営業利益（百万円）	△0.6	△0.7	△0.6
当期純利益（百万円）	△0.8	△0.8	△0.4
1株当たり当期純利益（円）	N/A	N/A	N/A

4. 持分取得の相手先の概要

(1) 氏名	Clay Rosenberg
(2) 住所	NewYork, NY, USA
(3) 上場会社と 当該個人との関係	該当事項はありません

(1) 信託名称	Clay Rosenberg 2016 GRAT
(2) 住所	NewYork, NY, USA
(3) 信託概要	Clay Rosenberg 氏が保有資産（本件で取得対象となるUf社の持分の一部を含む。）を拠出して設立した米国法に基づく信託であり、本件子会社化後はその代金を保有することを予定している。Clay Rosenberg 氏、同人の法律代理人、配偶者及び子が当該信託についての信託受益権を保有する。
(4) 上場会社と 当該トラストとの関係	該当事項はありません

(1) 氏名	Danielle Boecker - Primack
(2) 住所	Briaclyff Manor, NY, USA
(3) 上場会社と 当該個人との関係	該当事項はありません

(1) 信託名称	Danielle Boecker-Primack 2016 GRAT
(2) 住所	Briaclyff Manor, NY, USA
(3) 信託概要	Danielle Boecker-Primack 氏が保有資産（本件で取得対象となるUf社の持分の一部を含む。）を拠出して設立した米国法に基づく信託であり、本件子会社化後はその代金を保有することを予定している。Danielle Boecker-Primack 氏、同人の法律代理人、配偶者及び子が当該信託についての信託受益権を保有する。
(4) 上場会社と 当該トラストとの関係	該当事項はありません

5. 取得持分、取得価額及び取得前後の所有割合の状況

(1) 異動前の所有持分数	持分 15.79% (議決権比率 15.79%)
(2) 取得持分	持分 84.21% (議決権比率 84.21%)
(3) 取得価額等	Uf社の持分 84.21% 126百万米ドル アドバイザー費用等(概算額) 約100百万円
(4) 異動後の所有持分数	持分 100% (議決権比率 100%)

6. 日程

(1) 当社取締役会決議	平成28年11月22日(本日)
(2) 基本合意書締結	平成28年11月22日(本日)
(3) 持分売買契約締結日	平成28年12月中(予定)
(4) 本件子会社化実行日	平成29年2月中(予定)

7. 本件子会社化後の計画の概要

買収完了後に、Uf社と買収子会社とを、買収子会社を存続会社として合併させ（Uf社吸収合併後の買収子会社を、以下「新Uf社」）、DSC社の100%子会社とする予定にしております。

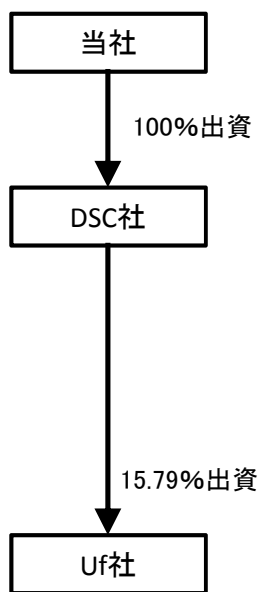
さらに当社の株主総会にて株主様のご承認を得ることを条件に、当社を存続会社としてDSC社を合併するとともに、新会社（新会社を以下「新DKK社」）を設立し当社の製造開発事業部門を承継させ、その上で当社は「新Uf社」及び「新DKK社」を保有する持株会社とすることを検討しております。

「新Uf社」の経営には、引き続きClay Rosenberg氏及びDanielle Boecker-Primack氏が当たり、さらに当社から役員を1名以上送り込む予定にしております。

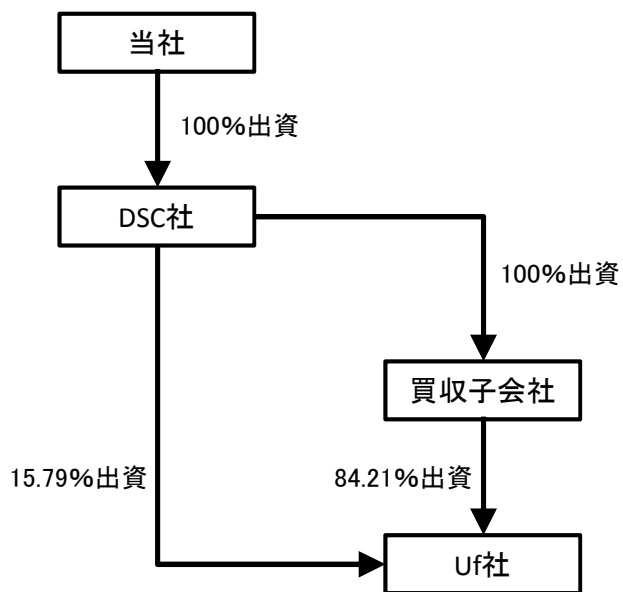
また、持株会社移行後の当社の取締役として、Clay Rosenberg氏及びDanielle Boecker-Primack氏の選任を予定しております。さらに、両名がより緊密に当社の経営に関与する手法についても検討されておりますが、現時点で決まったものではありませんので、この点につきましては検討の進展に応じて速やかに開示させていただきます。

そのほか、これらの時期等詳細につきましても、計画の進展に応じ、速やかに開示いたします。

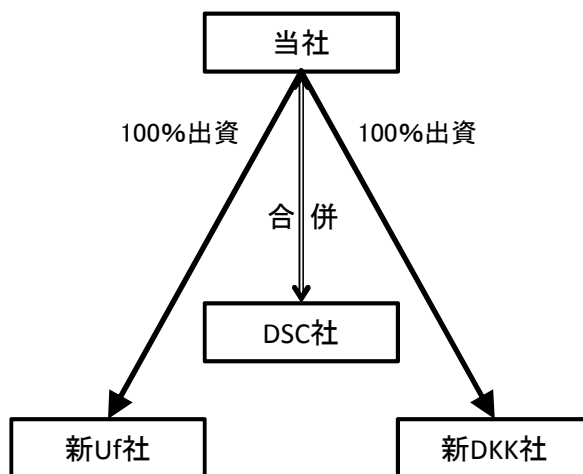
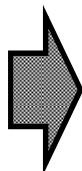
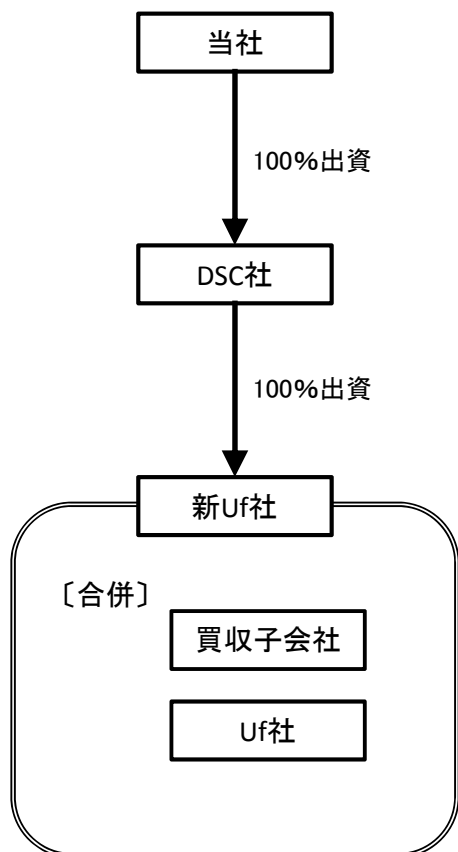
【現状】



①本件のイメージ図



②本件子会社後の計画イメージ



8. 今後の見通し

本件子会社化により、Uf社は当社の完全子会社となります。これに伴う当社の連結業績に与える影響については本件子会社化の進捗状況に応じ、速やかに開示いたします。

以 上

なお、本件についてのお問い合わせは、
当社社長室長 吉村までお願いいたします。
TEL：042-644-6515